

## 補修改修材料の拡販強化

### 30年以上の歴史を刻む「リフリート工法」を推進

太平洋マテリアル(株)

太平洋マテリアル(株)は、太平洋セメントグループの建材事業の中核を担う土木建築の建設材料の総合メーカーで、社会資本の構築・整備・充実を目的に、1970年代から補修改修分野である維持保全への取り組みを続けている。

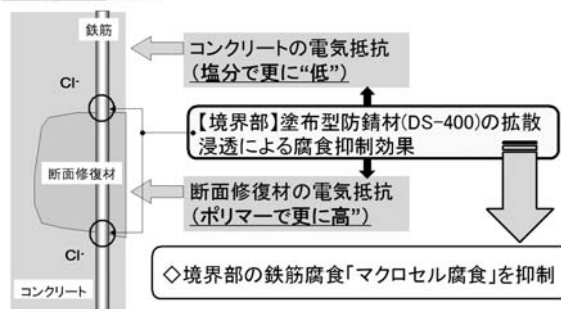
#### 太平洋ゴムラテモルタル、TMネット工法

NEXCO 3 社、首都高速道路が大規模更新・大規模修繕を計画しているなか、同社は道路構造物の維持保全に着目、同構造物に適した補修改修材料の拡販強化に努めている。超速硬型ポリマーセメントモルタル「太平洋ゴムラテモルタル」は、速硬性能・付着性能・耐久性他の優れた特長を活かし橋梁床版補修に適用されている。「TMネット工法」は、ポリマーセメント系材料を用いて3軸ビロンメッシュシートを躯体に貼り付ける無機系コンクリート片はく落防止工法。

#### ライフサイクルコストの縮減に寄与

さらに同社がこだわりを見せるのは、販売を開始してから30年以上にわたり変わらぬ品質を提供し

『マクロセル腐食』(鉄筋腐食)を抑制(10年暴露試験での実証)  
リフリート工法は、断面修復部と未補修部分との境界部における再劣化(鉄筋腐食)を抑制します。



TMネット工法



太平洋ゴムラテモルタル

ているコンクリート構造物の機能回復・耐久性向上工法「リフリート工法」である。固化型けい酸塩系表面含浸材と亜硝酸塩系塗布型防錆材を併用し、さらには防錆剤を添加したポリマーセメント系材料にて構築されるこの工法は、部分断面修復を行った際に懸念されるマクロセル腐食を抑制する効果が10年間におよぶ屋外暴露試験にて実証されたことから、適用後の再劣化を未然に防ぎ、ライフサイクルコストの縮減に寄与すると同社は期待している。

#### 800人超の施工管理士が技術を研鑽

また、歴史ある工法である故に施工実績も豊富で、実構造物の追跡調査においても高い耐久性が確認されている。今後も継続して追跡調査を進めていく考えだ。さらに、本工法の施工にあたっては全国で約300社加盟のリフリート工業会を抜きにしては語れない。3年毎に更新の施工管理士制度、技術研修会等を通じて800人を超える施工管理士の技術の研鑽などが、同工法の信頼につながっていると確信している。